

地域の宝 千住大橋の米寿（88歳）を祝う

技術力を結集し、橋の長寿命化につとめ、次世代に残していく



- 江戸時代、徳川家康によって作られた千住大橋は、関東大震災後に木製から鉄橋にかわり昨年12月に鉄橋の完成から88年を迎えた

- 米寿（88歳）を迎えたことを祝うイベントを開催し、地元住民も多数参加

- 今後も地域ぐるみで維持管理を継続

イベントの様子

- 国の関係者や地元住民など約300人が集まり、長寿を祝う式典を開催
- 維持管理の取組の説明に対し、参加者からは「点検の重要さもよく分かった」という声



長寿を祝う会



舟で巡る千住大橋



イベント集合写真

適切なメンテナンスの継続

補修工事や定期点検が重ねられ、地元住民も橋の清掃など美化活動に取り組んでいる

